

グループホーム ハートケアライフ八軒運営推進会議議事録

<平成23年第1回運営推進会議>

[日時] 平成23年 4月20日(水) 13:30~14:30

[会場] GHハートケアライフ八軒 1F居間・食堂スペースにて実施

[出席者] 14名

- 地域住民の代表
宮 嶋 信 子 (西八軒町内会の方)
町内会会長・民生委員の方は、町内会行事のため欠席。
- 西区第一地域包括支援センター
太 田 志万子 (保健師)
石 山 有 紀 (社会福祉士)
- 北海道札幌方面西警察署
池 田 隆 政 (生活安全係長)
北 村 道 大
- ご家族
磐 井 和 子 (2F入居者家族)
- 入居者代表
糸 畑 ト モ (2F入居者)
- グループホーム運営事業所
三 浦 浩 美 (代表者)
一 條 英 子 (1F管理者・1F計画作成担当者・介護支援専門員)
神 原 陽 子 (2F管理者)
本 間 久美子 (2F介護リーダー)
高 橋 昌 隆 (2F計画作成担当者)
久 保 優 子 (1F介護職員)
海老井 則 江 (1F介護職員)

[会議内容]

1、参加者ご紹介

2、地域における防犯についての講話 ~ 西警察署生活安全係長 池田隆政警部補

徘徊者・保護者については、地域包括センターとも連携をとって、対応しています。このような施設に入っている方は、職員の見守りがあるので安全とは思いますが、在宅の認知症のある高齢者では保護される方も多くなっています。もし、所在がわからない時は、いつか帰ってくると待たずに、遠慮せず、すぐ警察へ連絡してください。夜になって連絡されても、警察官の人数が少なくなり、対応が遅れます。普段、足が弱くあまり歩かない高齢者でも、徘徊などの時は家人が驚くほど、遠くまで歩きます。発見が遅れると事故につながりますので、できるだけ早く発見して家人に引き渡すようにしています。ふり込め詐欺、リフォーム詐欺等についても機会ある毎に注意を呼びかけています。パンフレットを持ってきましたので、皆様も町内会や家庭で注意喚起をお願いします。最近、義援金詐欺も多くなっています。

防災については、規則に則って訓練をされていることと思いますが、町内の方との協力体制を築き、緊急時に応援をしてもらえるようにしてください。警察も

通報があれば来ますが、到着するまで時間がかかります。協力者がいることで救える命もあります。火災訓練等にも近所の方に参加していただき、建物の外へ誘導してもらったり、外での見守りなどの協力をお願いしてください。

(質疑応答)

参加者から、保護される方はどのくらいいるのか質問があり、池田係長より保護者は札幌市全体で昨年1年間で300名以上、うち半数以上が認知のある方、今年は4月15日現在で88名、うち38名が認知のある方との回答がありました。

また、地域包括の石山様から、このホームで行方不明になった方はいますかとの質問にホーム側から、隣のコンビニまで行った方がいるとお答えしました。磐井様から、夜はフロア入口の鍵は掛けていますかと質問があり、拘束につながるので施錠はしておらず、危険防止のため戸を開けた時、職員がすぐ気がつくようにブザーを鳴らしていると答えました。磐井様から、家族としては、2階はすぐ階段があり、危険なので鍵を掛けて欲しいと希望がありました。池田係長から、「自分も法律を守りながら仕事をしている立場であるが、現場の事情との矛盾もあります。その様なときは、声をあげて改正していくことも時により必要になる。」と意見がありました。地域包括の石山様から、義援金詐欺の件数について質問があり、池田係長から最近が増えており、住民一人一人が防犯意識を持つことが大切との話がありました。

3、グループホームにおける前回以降の行事実施状況と今後の予定について

1F・2Fそれぞれに報告しました。1Fでは、2月14日ゲーム大会、17日お雛様作り、入居者2名の誕生日でスーパー銭湯入浴など、合同行事では、3月1日ホーム5周年行事としてプロ歌手を招いての祝賀会。3月3日お雛様と桜餅作り。日常の生活では、暖かくなったのでホーム周りの散歩をしています。

今後の行事は、1Fは4月29日昭和の日を昔遊びと駄菓子・弁当で楽しもうと企画しています。2Fは4月22日バイキングレストランに食事に行きます。5月は、子どもの日の柏餅作り、旭山公園での花見を予定していますと報告しています。

4、運営推進会議の次回開催予定

参加者間で打ち合わせて、6月15日(水)と予定しました。

以上